

「河川技術・流域管理分野 提案型課題（地域課題）」
（令和3年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
ゴミと土砂の流出特性の同時解析：CCTV映像と既存観測体制の活用方策の検討	大阪大学 入江 政安	B
<p><研究概要> 本検討では、CCTV カメラを活用した大和川におけるゴミおよび土砂の今後の監視方策について提案を行うことを目的とした。検討当初より、CCTV の画質、画角では種々の困難があることも推察されたため、他のカメラの設置や現地調査により、ゴミの流出挙動および土砂の輸送特性を把握し、それにより、監視システムの将来的な更新の際に、防災のための監視という本来の機能に加えて環境監視も付随的に可能にするための方策を検討した。</p>		
<p><事後評価指摘事項> 実際にゴミを回収しながら研究されたことに敬意を表する。一方で、当初の研究計画に記載されていた土砂量の推計までは十分に検討されていない。ゴミ発生源の特定や対策につながる情報を得ることが望まれる。画像からの計測や多点計測の方法など、実用に資するまでには解決すべき点が残されている。</p>		

※評価基準

- A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。
- B：一定の研究成果があった。
- C：研究成果があったとは言い難い。